



浦小児童がお金についてプロから学ぶ
日高信用金庫主催「お金の授業」

10月26日(水)、日高信用金庫主催の「お金の授業」が浦河小学校で行われ、2、3年生の児童がお金について学びました。

この授業は、日高信用金庫100周年事業からの継続事業である、「青少年育成事業」の一環として行われ、お金の大切さを子ども達に学んでもらうことを目的として開催されました。

授業はクイズを交えながら行われ、日本で使われているお金の種類やお金の流れ、キャッシュレス決済などの見えないお金の流れについて楽しく学び、講師を務めた石原彩香さんは授業の最後に「お小遣いをおうちのの人からもらうことがあると思いますが、おうちのの人に感謝してお金を大切に使うしてほしい」と児童へ呼びかけていました。

映画を見て大興奮
「令和4年度 児童生徒映画鑑賞事業」



地域で協力して防災に備える
「地域学校協働の防災活動」

荻伏校区防災活動実行委員会（岩間俊幸会長）が主催する「地域学校協働の防災活動」が10月24日(月)、荻伏小・中学校で行われ、各学校の児童、生徒や地域の住民など合わせて約130人が参加しました。

この活動は、地震や津波が発生した場合に備え、実際に避難や段ボールベッド、室内テントなどの組み

立てを体験するものです。体験終了後、岩間会長は「今回初めてのこの活動、大成功で終わってよかった。また、地域ごとに防災に対する意識の温度差がある。子ども達から防災について発信できれば地域が変わっていくと思うので、来年もこの活動をできれば」と話していました。



町内の全小中学生に身近な文化資源に触れてもらうことを目的に行う、令和4年度児童生徒映画鑑賞事業が、10月19日(水)から大黒座で行われました。

11月10日(水)には堺町小学校の6年生28人が来場し、湯浅政明監督による長編アニメーション映画「犬王」を鑑賞。映画の前に池田町長は「全国926町村で単独系の映画館があるのは浦河町だけ、映画をぜひ楽しんで」と挨拶しました。

と挨拶しました。映画鑑賞後、同学校の相馬緋椰さんと、豊巻結愛さんは「内容は少し難しかったけど面白く、映像がすごくきれいで、音も家で見るのとは違って迫力があって楽しかったです。また大黒座に映画を見に来たいと思いました」と楽しそうに話していました。

▽小学1～4年生は映画「ウルフウォーカー」を小学5、6年生、中学生は、映画「犬王」を観賞しました。

2022年度浦河町功労者表彰の表彰式が11月3日(木)、総合文化会館で執り行われ、自治功労表彰の故・金岩武吉さんと、スポーツ功労表彰の塩出諭さんの功績をたたえ池田拓町長が表彰状を手渡しました。

受賞した、故・金岩さんは、道議会議員を5期19年1か月にわたり在職し、水産林務委員会委員、経済委員会委員、総合政策委員会委員長などを歴任し、地方自治の伸展に寄与し、塩出さんは、浦河町スポーツ協

会をはじめ、スポーツ関連団体の要職を歴任し、町民の健全な心身の発達とスポーツ振興に貢献しました。

受賞者を代表して塩出さんは「この栄誉は、多くの町民の皆様が長年にわたるご指導ご鞭撻によるものと心から感謝を申し上げます。今後は、功労者の栄誉を肝に銘じより一層、浦河町の健全な発展のために微力ではあるが、全力を尽くしていく」と感謝を述べました。

長年の功績を讃えて
「功労者表彰」



100歳の節目に長寿を祝って
「栗田守雄さん100歳表彰」

10月17日(月)に100歳を迎えた緑町在住の栗田守雄さんへ、奥さんや親族の方も同席のもと、池田町長から記念品と国から表彰状と銀杯が送られました。

記念品を受け取り、栗田さんは「100歳まで生きることができ、まさかという気持ちが一番大きい。過去には戦争も経験したが、まだ生きることができて幸

せです。ここまで生きることができて周りの方に感謝しています」と話し、長生きの秘訣を聞いたところ「欲望を持たないこと、与えられたことを全力で取り組み、精一杯生きることです」と満面の笑みで話していました。



親子で一緒にいちご狩り＆料理
「いちご狩り＆調理体験ワークショップ」

浦河町地域おこし協力隊の伊藤優隊員主催のいちご狩り＆調理体験ワークショップが10月22日(土)、向別いちごハウスで行われ、親子連れなど15人が参加しました。

このワークショップは同隊員の初めての事業で、この日は収穫したいちごで「いちごミルク」や「いちごサイダー」、「生ハムいちご」の3品を作りました。

ワークショップ終了後、参加した親子は「いちごの収穫から調理まで体験でき、楽しかったです。また、子どもも参加できるイベントがあればぜひ参加したいです」と笑顔で話していました。